

# 優先整備路線の検証について (報告)

令和6年12月24日  
小金井市都市計画審議会

1

## 本日の内容

報告書全体の構成

検証の進め方

1次検証

- ・検証項目の重みづけの決定

- ・検証結果案

- ・検証結果総括案

2次検証

- ・検証項目の決定

- ・検証結果案

- ・検証結果総括案

## 本編と資料編

---

### 本編

- 第1章 検証の目的と背景
- 第2章 検証方法及び市民意向調査
- 第3章 検証結果案
- 第4章 検証結果の総括案

### 資料編

- 第1章 市民意向調査
- 第2章 検証に係る参考資料案

## 本編と資料編の関係(1)

---

### 本編

- 第1章 検証の目的と背景
- 第2章 検証方法及び市民意向調査 ← 調査結果
- 第3章 検証結果案
- 第4章 検証結果の総括案

### 資料編

- 第1章 市民意向調査 ← 調査の詳しい情報
- 第2章 検証に係る参考資料案

## 本編と資料編の関係(2)

### 本編

第1章 検証の目的と背景

第2章 検証方法及び市民意向調査

第3章 **検証結果案** ② ← 資料編の分析に基づく結果

第4章 **検証結果の総括案** ③ ← 検証結果のまとめ

### 資料編

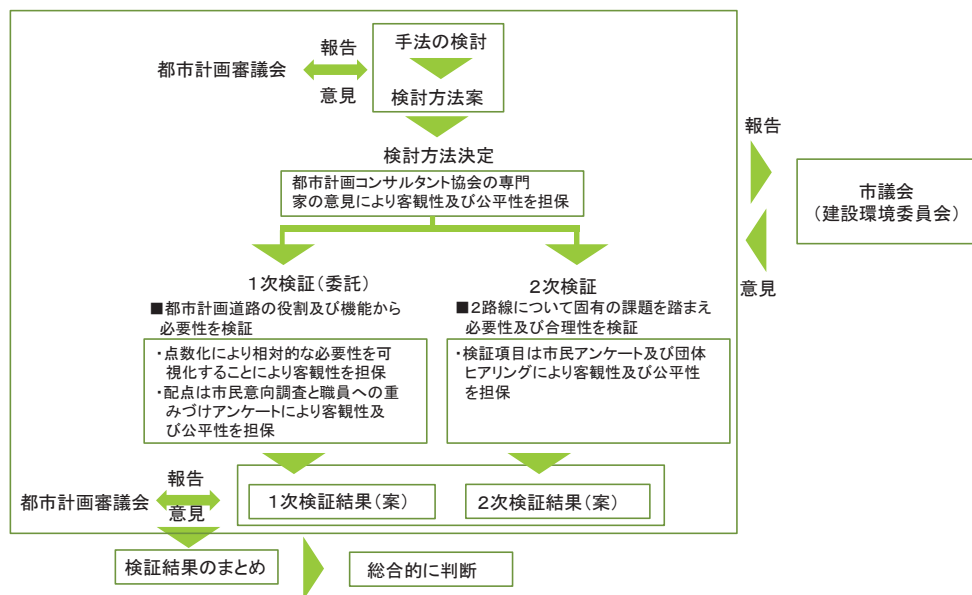
第1章 市民意向調査

検証の詳しい情報

第2章 **検証に係る参考資料案** ① ← 現状、分析、根拠等

## 検証フロー図 7P

## 検証の進め方



# 検証項目の重みづけの決定 9P

1次検証

大項目		中項目		小項目		重み
機能	係数	機能	係数	機能	係数	配点
交通機能	0.45	通行機能	0.57	①骨格幹線道路網の形成	0.28	7
				②都市間ネットワークの形成	0.24	6
				③円滑な物流の確保	0.24	6
				④交通処理機能の確保	0.24	6
		アクセス機能	0.43	⑤救急医療施設へのアクセス向上	0.38	7
				⑥交通結節点へのアクセス向上	0.27	5
				⑦避難場所へのアクセス向上	0.35	7
空間機能	0.29	都市空間機能	0.41	⑧都市環境の保全	0.40	5
				⑨良好な都市空間の創出	0.28	3
				⑩公共交通の導入空間	0.33	4
		都市防災機能	0.59	⑪緊急輸送道路の拡充	0.36	6
				⑫延焼遮断帯の形成	0.31	5
				⑬災害時の代替機能	0.33	6
市街地形成機能	0.26	土地利用の誘導形成機能	0.55	⑭都市の多彩な魅力の演出・発信	0.19	3
				⑮生活空間機能の確保	0.35	5
		都市機能	0.45	⑯生活道路の安全性向上	0.46	7
				⑰都市骨格形成	0.31	4
				⑱街区形成機能	0.42	5
				⑲まちづくりへの貢献	0.27	3

7

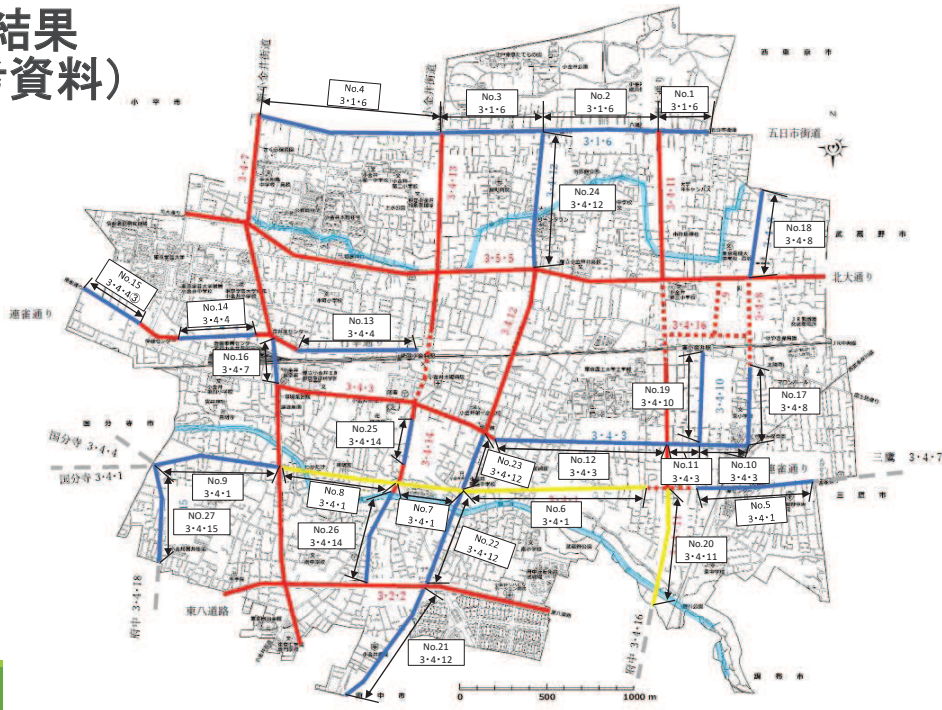
# 検証結果案 13P

1次検証

No	街路番号	通称名	区間	整備状況	検証項目																			採点	順位
					交通機能							空間機能						市街地形成機能							
					通行機能			アクセス機能				都市空間機能			都市防災機能			土地利用の誘導形成機能			都市機能				
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳						
1	3・1・6	五日市街道	武蔵野市境～3・4・11	概成	△	△	△	○													100				
2	3・1・6	五日市街道	3・4・11～3・4・12	概成	△	△	○														33	15			
3	3・1・6	五日市街道	3・4・12～3・4・13	概成	△	△	○														41.5	6			
4	3・1・6	五日市街道	3・4・13～3・4・7	概成	△	△	○														46.5	4			
5	3・4・1	連雀通り	三鷹市境～3・4・11	概成	△																40	8			
6	3・4・1		3・4・11～3・4・12	概・未	○																43.5	5			
7	3・4・1		3・4・12～3・4・14	未着手	○																47.5	3			
8	3・4・1		3・4・14～3・4・7	未着手	○																35.5	13			
9	3・4・1		3・4・7～国分寺市境	未着手	○																36.5	11			
10	3・4・3		3・4・7～国分寺市境	未着手																	41.5	6			
11	3・4・3		新小金井駅～3・4・10	未着手																	13.5	25			
12	3・4・3		3・4・10～3・4・11	未着手																	6.5	27			
13	3・4・3		3・4・11～3・4・12	未着手																	16.5	23			
14	3・4・4	行幸通り	武蔵小金井駅～3・4・7	概成	△																28.5	18			
15	3・4・4	行幸通り	3・4・7～連雀通り	概成	△																15.5	24			
16	3・4・4	行幸通り	連雀通り～国分寺市境	概成	△																21.5	20			
17	3・4・7	新小金井街道	3・4・3～3・4・4	概成	△																37	10			
18	3・4・8		新小金井駅～富士見通り	未着手	△																20.5	22			
19	3・4・8		3・5・5～武蔵野市境	未着手	△																30.5	16			
20	3・4・10	栗山通り	東小金井駅～3・4・3	未着手																	13.5	25			
21	3・4・11	栗山通り	府中市境～3・4・1	未着手	△																53	1			
22	3・4・12		府中市境～3・2・2	未着手	△																27	19			
23	3・4・12		3・2・2～3・4・1	未着手	△																38.5	9			
24	3・4・12		3・4・1～3・4・3	未着手	△																29.5	17			
25	3・4・12	緑中央通り	3・5・5～3・1・6	未着手	△																49	2			
26	3・4・14	小金井街道	3・4・3～3・4・1	概成	△																36.5	11			
27	3・4・14	小金井街道	3・4・1～3・2・2	概・未	△																33.5	14			
28	3・4・15		府中市境～国分寺市境	未着手	○																21.5	20			

# 検証結果 (参考資料)

1次検証



9

# 検証結果の総括案 23P

1次検証

順位	評価
1位～5位	高い
6位～10位	やや高い
11位～17位	普通
18位～22位	やや低い
23位～27位	低い

	必要性の順位 (全27区間中の順位)	評価	
3・4・11号線	1位	<ul style="list-style-type: none"> <li>3・4・11号線の必要性は、未施行路線全27区間中1位であった。</li> <li>相対的な必要性は高い。</li> </ul>	
3・4・1号線	3・4・11号線 ～ 3・4・12号線	3位	3・4・11号線～3・4・12号線区間は、未施行路線全27区間中3位であり相対的な必要性は高い。
	3・4・12号線 ～ 3・4・14号線 (小金井街道)	13位	3・4・12号線～3・4・14号線(小金井街道)区間は、未施行路線全27区間中13位であり相対的な必要性は普通
	3・4・14号線(小金井街道) ～ 3・4・7号線(新小金井街道)	11位	3・4・14号線(小金井街道)～3・4・7号線(新小金井街道)区間は、未施行路線全27区間中11位であり相対的な必要性は普通 ・各区間の相対的な必要性は一律ではない。

10

# 検証項目の変更 10P

## 2次検証

小金井都市計画道路3・4・11号線及び3・4・1号線

### ■必要性

	評価項目	評価の視点
防災機能	(変更前) 消防活動困難地域の解消	(変更前) 周辺地域の道路幅員の調査
	(変更後) 災害時に活動が困難な地域の解消	(変更後) 消防拠点から地域への到達しやすさ

### ■合理性

評価項目	評価の視点
(追加)風土	文化的特徴への影響

小金井都市計画道路3・4・11号線

### ■合理性

評価項目	評価の視点
(変更前)環境／公園／自然再生事業	植物、ほ乳類、鳥類、両生類等への影響
(変更後)環境／野川／自然再生事業	

# 検証項目の決定 11P

## 2次検証

小金井都市計画道路3・4・11号線

### ■必要性

	評価項目	評価の視点
交通機能	道路ネットワーク機能の強化	隣接自治体への移動円滑化効果
	周辺道路の交通渋滞の解消	整備する場合の渋滞解消効果
	生活道路への通過車両の進入	整備による通過車両の減少効果
	交通結節点へのアクセス性の向上	交通結節点への到達時間の短縮効果
	公共交通不便地域の解消	公共交通不便地域解消への貢献の可能性
防災機能	歩行者自転車の安全で円滑な移動支援	交通事故の状況把握と整備による効果
	災害時に活動が困難な地域の解消	消防拠点から地域への到達しやすさ
	電線類地中化による安全性の向上	道路閉塞のリスク低減による防災性の向上
	延焼の防止	延焼遮断帯の位置付けの有無
	震災時の避難路の不足	周辺地域の道路幅員の調査
	避難場所等へのネットワーク確保	避難場所、緊急輸送道路等の関係整理
空間機能	救急医療活動の支援	救急医療施設への到達時間の短縮効果
	土砂災害警戒区域	区域の把握と整備の効果
	景観形成	新たな景観形成への貢献
	都市緑化	街路樹による都市緑化への貢献
環境機能	環境負荷の低減	渋滞の解消によるCO2の削減効果
	文化的資源の保全、活用、地域活性	都立公園、野川の積極的な活用の貢献

# 検証項目の決定 11P

2次検証

小金井都市計画道路3・4・11号線

■合理性

		評価項目	評価の視点
環境	国分寺崖線 (はけ)	緑化	整備による緑地の減少面積と増加面積の比較
		湧水	湧水の涵養に必要な雨水の浸透への影響
		景観	連続する緑の分断、遮蔽
		地形	地形の改変による影響
	野川	生物	魚類、底生動物に対する影響
		親水	水辺空間での活動への影響
		景観	周辺からの視認性、野川を含む景観への影響
		水量/治水 自然再生事業	水量、治水への影響 植物、ほ乳類、鳥類、両生類等への影響
	公園	生物	植物、ほ乳類、鳥類、両生類等への影響
		景観	生物保護に関する法令上の公園の位置付け整理
		機能	景観への影響(公園からの眺望) 公園の機能、役割、活動への影響
	都市環境	土地利用	道路整備による土地利用の影響(みどり、沿道用途等)
環境負荷		通行車両による地域への影響(大気、騒音)	
文化	生活	コミュニティ	地域コミュニティへの影響
		学校等	学校、保育園、通学路等への影響
		住環境	生活、健康への影響
		街み	景観への影響(高さ、色)
	歴史	文化財	文化財の有無と影響
		遺跡等	遺跡、神社仏閣等の有無と影響
	風土	風土	文化的特徴への影響

13

# 検証項目の決定 12P

2次検証

小金井都市計画道路3・4・1号線

■必要性

		評価項目	評価の視点
交通機能		道路ネットワーク機能の強化	隣接自治体への移動円滑化効果
		周辺道路の交通渋滞の解消	整備する場合の渋滞解消効果
		生活道路への通過車両の進入	整備による通過車両の減少効果
		歩行者自転車の安全で円滑な移動支援	交通事故の状況把握と整備による効果
防災機能		災害時に活動が困難な地域の解消	消防拠点から地域への到達しやすさ
		電線類地中化による安全性の向上	道路閉塞のリスク低減による防災性の向上
		延焼の防止	延焼遮断帯の位置付けの有無
		震災時の避難路の不足	周辺地域の道路幅員の調査
		避難場所等へのネットワーク確保	避難場所、緊急輸送道路等の関係整理
空間機能		救急医療活動の支援	救急医療施設への到達時間の短縮効果
		土砂災害警戒区域	区域の把握と整備の効果
		景観形成	新たな景観形成への貢献
		都市緑化	街路樹による都市緑化への貢献
		環境負荷の低減	渋滞の解消によるCO2の削減効果
	文化的資源の保全、活用、地域活性	都立公園、野川の積極的な活用の貢献	

14

# 検証項目の決定 12P

2次検証

小金井都市計画道路3・4・1号線

■ 合理性

評価項目		評価の視点	
環境	国分寺崖線 (はけ)	緑化	整備による緑地の減少面積と増加面積の比較
		湧水	湧水の涵養に必要な雨水の浸透への影響
		景観	連続する緑の分断、遮蔽
	野川	地形	地形の改変による環境への影響
		生物	魚類、底生動物に対する影響
		親水	水辺空間での活動への影響
		景観	周辺からの視認性、野川からの景観への影響
	公園	水量/治水	水量、治水への影響
		生物	植物、ほ乳類、鳥類、両生類等への影響
		景観	景観への影響(公園からの眺望)
	都市環境	機能	公園の機能、役割に対する影響
		土地利用	道路整備による土地利用の影響(みどり、沿道用途等)
環境負荷		通行車両による地域への影響(大気、騒音)	
文化	生活	コミュニティ	地域コミュニティへの影響
		学校等	学校、保育園、通学路等への影響
		住環境	生活、健康への影響
	歴史	街並み	景観への影響(高さ、色)
		生産緑地	生産緑地への影響
		文化財	文化財の有無と影響
	風土	遺跡等	遺跡、神社仏閣等の有無と影響
		地域資源	はけの小路、ムジナ坂、天神橋、美術館等への影響
		風土	文化的特徴への影響

15

# 検証結果案 14P

2路線毎に必要な性と合理性を評価

2次検証

評価項目	評価及び対応策	結果
道路ネットワーク機能の強化	隣接する府中3・4・16号線に接続する路線である。副次拠点となっている東小金井駅周辺から府中方面へ向かう場合は、小金井街道又は天文台通りのどちらかに迂回する必要がある。 ・整備の代替案として東町五丁目の市道第573号線及び東町一丁目の市道第437号線による代替は課題があり難しいと考えられる。	○

資料編(資-23)に詳しい情報を掲載

評価項目/評価視点	評価(①現状/②分析/③代替・軽減策)	根拠等(資料/データ/ヒアリング・アンケート結果)
交通機能	<p><b>道路ネットワーク機能の強化/隣接自治体への移動性向上</b></p> <p>現状:隣接する府中3・4・16号線に接続する路線である。東八道路から入る場合は、東小金井駅周辺から府中方面へ向かう場合は、小金井街道又は天文台通りのどちらかに迂回する必要がある。また、東町五丁目の市道第573号線及び東町一丁目の市道第437号線による代替は課題があり難しいと考えられる。</p> <p>②分析:小金井市から南へ(府中市・調布方面)向かうルートについては、市内では小金井街道及び天文台通りとなるため、副次拠点となるため、東町五丁目の市道第573号線及び東町一丁目の市道第437号線による迂回が必要がある。</p> <p>③代替・軽減:東町五丁目の市道第573号線(二枚橋の坂の通り)を利用する必要があるが、警備員の配置、時間規制、西武多摩川線高架下における幅及び高さの規制など、通行上課題があるため代替することは難しい。また、東町一丁目の市道第437号線(西武多摩川線の東側の通り)を通行とした場合、西武多摩川線踏切からの右折禁止があり通行上支障があること及び地元住民との覚書があるため、代替することは難しい。</p> <p><b>詳細な評価</b></p>	<p><b>根拠等</b></p> <p>①③小金井市都市計画道路の整備状況</p> <p>②3・4・11号線外に関するオープンハウス資料(東京都/令和2年2月、令和6年11月)</p>

16



# 検証結果の総括案 24P 2路線毎に必要性と合理性を総括的に評価

## 2次検証

### 評価(案)

交通機能

- ・隣接する府中3・4・16号線に接続する路線であり、ネットワーク機能が強化され、交通結節点へのアクセス性の向上が図られる。南北方向の幹線道路として小金井街道の渋滞及び生活道路の通過車両の進入の減少に貢献する。市道第573号線沿道の安全性の向上に寄与する。
- ・公共交通不便地域の解消に寄与する可能性があるが、路線の新設等は現時点では不明である。

### 評価結果(2次検証)本編14P～

評価項目	評価及び対応策	結果
ネットワーク機能の強化	隣接する府中3・4・16号線に接続する路線である。副次拠点となっている東小金井駅周辺へのアクセス性の向上が図られる。南北方向の幹線道路として小金井街道の渋滞及び生活道路の通過車両の進入の減少に貢献する。市道第573号線沿道の安全性の向上に寄与する。	○
生活道路の交通渋滞の解消	生活道路の交通渋滞の解消に寄与する可能性があるが、路線の新設等は現時点では不明である。	○
生活道路への通過車両の進入	生活道路への通過車両の進入の減少に寄与する可能性があるが、路線の新設等は現時点では不明である。	○
交通結節点へのアクセス性の向上	交通結節点である東小金井駅及び新小金井駅へのアクセスが向上する。市内から最寄りのICである府中スマートIC及び調布ICへの旅行時間の短縮が期待できる。東小金井駅から府中スマートICへの混雑時旅行時間は約36%短縮することが想定される。	○
公共交通不便地域の解消	東町五丁目の一部は、コミュニティバス再編後も公共交通不便地域になっている。整備により、公共交通不便地域の解消に貢献できる可能性があると考えられるが、バス路線が新設されるかどうかは、現時点では不明である。また、他の福祉サービスによる代替も不明である。	△
歩行者自転車の安全で円滑な移動支援	過去5年間(令和元年～令和5年)に二枚橋の坂沿道で7件の負傷事故が記録されている。東大通り(生活関連経路及び自転車ネットワーク)への接続により、移動支援の整備効果は高い。整備の代替案として市道第573号線の拡幅があるが、沿道地権者の任意の協力を得て拡幅することは難しいと考えられる。	○